

2023年度（令和5年度）療育ルームりんごの木 こぐれ教室

【児童発達支援】保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2023年4月10日

事業所名：療育ルームりんごの木 こぐれ教室 配布数13 回収数 11 割合84.6%

◎この「保護者からの事業所評価の集計結果（公表）」は、2/1時点で事業所を利用されている保護者の皆様の「保護者向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行って頂き、その結果を集計したものです。

	チェック項目	①はい	②どちらともいえない	③いいえ	④わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	1	0	0	・広々としたスペースが確保されている。	* 当園の訓練指導室は約48㎡あります。国の設置基準である児童一人当たり3㎡以上、集団活動が行えるよう、死角のない指導員の目が届く一つの空間で児童発達支援事業であれば30㎡以上の広さという基準以上の広さを用意しております。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	10	1	0	0	・専門的な知識、資格のある先生が十分な人数配置されている。	* 児童10人に対し指導員2人という国の人員配置基準に加え、加算要件を満たす人員配置を行っております。保育士、公認心理師、社会福祉士、音楽療法士など児童、福祉分野での経験と専門性を備えたスタッフ配置に努めております。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境(机の配置など何をするのわかりやすい環境)になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	0	0	0	・集中して活動できるよう入口から教室まで工夫がされている。1日の活動の流れがホワイトボードにイラストで表示されており子どもも安心して参加できている。	* 事業所内、外ともに練馬区のバリアフリー基準を満たした設備になっております。利用されるお子さんにとって活動がわかりやすいよう構造化した活動を今後とも心がけていきます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11	0	0	0	・いつも清潔である。危険な物や鍵などは高い位置にあり、手が届かないようになっている。	* 今後も、清潔で安全であることを原則とし、子ども達がのびのびと活動できる空間となるよう努めていきます。
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、「児童発達支援計画（個別支援計画）（※1）」が作成されているか	9	2	0	0	・ヒアリングを元に、課題に沿った支援計画が作成されている。	* 「児童発達支援計画」は職員全員で話し合いの場を持ち、複数の視点が反映されるよう作成にあたっております。今後も保護者の皆さまのニーズやお子様の発達に寄り添った支援計画の作成に努めます。
	⑥ 児童発達支援計画（個別支援計画）には、児童発達ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10	0	0	1	・項目ごとに、子どもの発達段階に合わせた具体的な支援内容が設定されている。	* 保護者会にて児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」について説明をさせていただき、支援計画もガイドラインに沿った内容で作成させていただいておりますが、わかりやすい説明を行い周知に努めます。
	⑦ 児童発達支援計画（個別支援計画）に沿った支援が行われているか	10	0	0	1	・計画に沿って目標へ向けたプログラムが実施されている。	* 児童発達支援計画（個別支援計画）に沿って支援を行っております。
	⑧ 活動プログラム（※2）が固定化しないよう工夫されているか	11	0	0	0	・繰り返しと発展、応用がうまく組み込まれている。	* 課題内容を少しずつ変化、発展させていくことで、楽しみながら定着していくようプログラムを組んでおります。

	チェック項目	①はい	②どちらともいえない	③いいえ	④わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保 護 者 へ の 説 明 等	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等の交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	3	0	3	・実施されているのか不明。	* 事業所として交流活動等の実績はありませんが、保護者のご希望があれば通園先との連携などを行ってまいります。
	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	0	0	0	・十分な説明を受けた。	* 今後も丁寧な説明に努めてまいります。
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画（個別支援計画）」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	11	0	0	0	・項目ごとの目標と支援内容の説明を受けた。控えをもらっているので、いつでも見返すことができる。	* 個別支援計画や日々の活動プログラムは、ガイドラインに基づき作成しております。支援や活動のねらいが保護者の方により伝わるよう努めてまいります。
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング（※3）等）が行われているか	8	3	0	0	・家庭での接し方などを相談し、適切なアドバイスを受けている。	* 個別のご相談だけでなく、株式会社りんりんとして、ペアレントプログラムを実施していきます。
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9	2	0	0	・毎回終了時に1対1でフィードバックの時間が設けられており、課題を共有することができている。	* 日々のフィードバックにて、お子さまの状況や今後の課題についても分かりやすくお伝えしていきます。 * モニタリングやご要望に応じて面談も行っています。相談ができることを周知できるよう努めます。
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	1	0	0	・定期的な面談が実施されている。	
	⑮ 保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	2	0	0	・保護者会は実施されている。保護者同士の交流はあいさつ程度である。	* 2023年度は9月と2月に保護者会を実施いたしました。9月は親子療育体験を行い、保護者の方も交えての活動を行いました。今後、保護者の方同士の交流が図れるような内容を検討していきます。
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	9	1	0	1	・まだ相談等をしたことがありません。 ・相談したことは速やかに対応されている。	* 相談体制について、周知に努めていくとともに良い方法を検討していきます。
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	1	0	0	・パーティーで親子ごとに区切られているので、何でも話しやすい。	* その日の活動の流れをホワイトボードに掲示し、口頭伝達だけでなく視覚的にも分かりやすくなるよう工夫をしています。今後もお子さんや保護者の方、個々に配慮した伝え方に取り組んでまいります。
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	10	1	0	0	・おたよりや掲示物で、活動や行事予定などが周知されている。	* 連絡体制については、一斉連絡システム（アプリ）を使用し、皆様に漏れなく情報がお伝えできるようにしております。自己評価につきましては、ホームページ上に掲載するほか、集計結果について皆様が分かりやすいよう周知してまいります
⑲ 個人情報の扱いに十分注意されているか	9	2	0	0	廊下の待合から、他のお子さんのネームプレートが見える事が気になる。	* 事業所内のネームプレートの掲示については、ご契約時に了承を得ている部分ではございますが、必要以上に目につくことがないように配慮してまいります。	

	チェック項目	①はい	②どちらともいえない	③いいえ	④わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時の対応	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また発生を想定した訓練が実施されているか	10	1	0	0	・各マニュアルは紙に印刷された物が配布されている。アプリでも緊急時の連絡の訓練も実施されている。	*各マニュアルを策定し、職員会議で対応方法等の確認を行っております。また、保護者の皆さまには、保護者会にて説明をさせていただいておりますが、周知・訓練について日々改善に努めます。
	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	1	0	2	・アプリを使用した、連絡等の訓練があった。避難、救出の訓練はどのように実施されているか不明。	*メール配信アプリを利用した安否確認訓練と、送迎時の引き取り訓練、療育時間内に実際の避難訓練を行ってまいりました。保護者会資料やおたよりにてご報告をさせていただいております。
満足度	㉒ 子どもは通所を楽しみにしているか	10	1	0	0	・毎週楽しみにしている。帰宅時は自信をつけて帰ってくるのでありがたい。	*子どもの最善の利益を尊重し、子ども達が安心して楽しく通える事業所を職員一同で目指していきます。
	㉓ 事業所の支援に満足しているか	10	1	0	0	・楽しく通う中で成長させてもらい、大変感謝しています。	*職員一人ひとりの支援の質の向上を図り、安定的に適切な支援を提供することにより、子どもの健全な育成に貢献するとともに、組織運営管理を適切に行ってまいります。

【注釈】

(※1) 「児童発達支援計画（個別支援計画）」は児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援管理責任者が作成します。

(※2) 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

(※3) 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

<自由記述でのご意見>

・いつもありがとうございます。子どもが毎回楽しみに通所している事が何より嬉しく思います。

・子どもの自主性や、やりたい気持ちを引き出すための言葉かけや促し方や待つことなど、先生方の対応がとても勉強になっています。子どもは楽しみながら成長する機会を与えてもらい、私は悩みや心配事、困り事を相談しながら、力強く育児を支えてもらっています。大変心強く、感謝しています。どの先生も子どもをしっかり見て下さっていると感じています。